



公開講座

神田外語大学
言語科学研究科

「文学」と「比較文学」 について考える

講師：Alexandra MUSTATEA
アレクサンドラ ムスタツェア

2023年7月22日（土）
15:00～16:30

神田外語大学幕張キャンパス2-201教室
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1

対象 言語研究、言語教育、比較文学に関心をお持ちの方
使用言語 日本語

- ・参加費無料。
- ・事前のお申し込みは必須ではありませんが、人数把握のため、下記URL又はQRコードからのお申し込みにご協力をお願いします。
[HTTPS://FORMS.GLE/1KFSRSNK79L1QJ7V9](https://forms.gle/1KFSRSNK79L1QJ7V9)
事前申込期限：7/18（火）



※同日13:30～14:30 本学大学院説明会を開催いたします。
詳しくは以下をご覧ください。

神田外語大学大学院 入試説明会

[HTTPS://WWW.KANDAGAIGO.AC.JP/KUIS/MAIN/OPENCAMPUS/EXTENSION/](https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/opencampus/extension/)



お問い合わせ： infograd@ml.kuis.ac.jp 043-273-1320

講座概要

本講座では、「文学」と「比較文学」についての考察を行います。まず、「文学」とは何か、どのような特徴を持つべきかについて探求します。また、文学の価値は一体誰が、どのようにして判断するのかについても考えます。さらに、映画と文学の比較を通じて「文学」と「比較文学」の違いについて考え、異なる文化や言語についての理解を深める「比較文学」の方法についても取り上げます。映画と文学の比較により、文学における言語と文化の関係について洞察を得ることができます。

本講座では、文学と比較文学の定義と価値についての考察を通じて、異なる文化や言語への感受性を高めることを目指します。異なる文化や言語を通じた相互理解の重要性についても探求します。

講師略歴

現在、神田外語大学で講師を務め、日本文学、近世史、女性学などを教えています。専門は日本思想史で、特に儒学と日本近代性のさまざまな側面との関連性を、哲学的・社会的・歴史的な観点から重視して研究しています。最近では、儒学におけるセクシュアリティとフェミニニティ（「女性性」）のテーマにも関心を持ち始めています。

出身はブカレストのディミトリエ・カンテミル大学で、日本語と英語をダブル専攻しました。ブカレスト大学でカルチュラルスタディーズの博士号を取得し、武士道と儒学の関連を探究した研究を行いました。2012年から2015年までお茶の水女子大学で会話分析の博士後期課程を履修し、単位取得退学しました。

ルーマニアでは2004年から2009年までディミトリエ・カンテミル大学で日本語、日本文学、日本文化の授業を担当し、2016年から2020年まで日本の東洋大学で日本語の授業を担当しました。その他、2019年から2021年まで多摩大学で「日本文学」、2019年より日本女子大学で「日本研究」を担当しています。ルーマニア日本語教師会創設メンバーであり、2008年から2011年まで副会長を務めました。



主な著書・論文

Thinking about Confucianism and Modernity in the Early Postwar Period Watsuji Tetsur 's The History of Ethical Thought in Japan (「戦後初期における儒教と近代性についての思考— 和辻哲郎の『日本倫理思想史』を中心に」) (2022)

Bushid in Early English-Language Japanology A Comparison between F. Brinkley's Japan: Its History, Arts, and Literature and B.H. Chamberlain's Things Japanese (「明治時期ジャパのロギーにおける武士道論—F. Brinkleyの『Japan: Its History, Arts, and Literature』とB.H. Chamberlainの『Things Japanese』の比較」) (2022)

Confucian Reverberations in Watsuji Tetsur 's Ethical Philosophy Exploring the Dynamic of the Universal-in-Particular (和辻哲郎の倫理学における「儒教的反響」—普遍性と特殊性のダイナミクスの分析を中心に) (2021)
など